



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 川田テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川田 忠裕
(コード番号 3443 東証第 1 部)
問合せ先 経理部長 宮田 謙作
(TEL. 03-3915-7632)

業績予想の修正及び営業外収益（持分法による投資利益）の計上並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 8 月 10 日に公表しました平成 29 年 3 月期の業績予想を下記の通り修正するとともに、平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）において営業外収益（持分法による投資利益）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、平成 28 年 5 月 12 日に公表しました平成 29 年 3 月期の配当予想について下記の通り修正することとしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	105,000	2,800	3,500	3,000	524 71
今 回 修 正 予 想 (B)	105,000	4,500	5,500	4,500	787 07
増 減 額 (B-A)	0	1,700	2,000	1,500	
増 減 率 (%)	0.0	60.7	57.1	50.0	
(ご参考)前期実績(平成 28 年 3 月期)	95,153	3,052	2,632	1,674	293 93

業績予想修正の理由

平成 29 年 3 月期通期の業績予想につきまして、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、主に鉄構セグメントにおける鉄骨事業の採算性の向上により完成工事総利益が増加したこと及び持分法による投資利益が第 2 四半期連結会計期間において 6 億 7 百万円追加で発生したことなどから、それぞれ前回予想を上回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (平成 28 年 5 月 12 日発表)	—	30 00	30 00
今 回 修 正 予 想	—	60 00	60 00
当 期 実 績	0 0	—	—
前 期 実 績 (平成 28 年 3 月期)	0 0	30 00	30 00

配当予想修正の理由

当社は、株主に対する利益還元について、当社の収益状況の他、財務体質の強化と内部留保の充実を考慮し、将来の事業拡大等を総合的に勘案した上で、長期にわたり安定した利益配当を継続していくことを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、期初に予想しました以上の収益が見込まれる状況となりましたことから、前期に比べ30円増配し、1株当たり60円とすることといたしました。

以 上

本業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提として算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。